

## ~~5月のイベント情報~~

### ◎白つつじまつり

5/10(日)~5/31(日)まで開催されます。

### ◎第37回 全国白つつじマラソン大会

5/17(日) 会場:長井市民文化会館

・午前10時スタート

5km・10km・ファミリー5km

・午前10時03分スタート

2km・ファミリー2km

・9時30分スタート

最上川フットパスウォーキング

※今年の申込は終了しました。

来年、挑戦してください。

### ◎第26回 ながい黒獅子まつり

5/23(土)

(昼まつり) 正午スタート(予定)

《長井の心》地域文化発表会

・長井小学校・・・長井小黒獅子舞

・豊田小学校・・・少年少女河井獅子踊り

・平野小学校・・・平小獅子踊り

黒獅子舞・5社の黒獅子が舞を公園内で披露します。

(夜まつり) 午後5時30分スタート

10社の黒獅子が6カ所に分れてスタートし、長井市内目抜き通りをお庭振りや道中振りを披露しながら白つつじ公園多目的広場のお宮を目指します。

### ◎元祖 投げ銭コンサート

5/24(日) 午後1時~5時

場所:白つつじ公園内

出演:影法師ほか

※まつり期間中の詳しい日程は、5/1の市報と一緒に配布になった、別紙チラシをご覧ください。



### あとがき

4月下旬頃から夏のような暑さが続き、体がついていきませんね。これからも不安定な天気があると思うので、体調に気を付けて心地いい季節を楽しんでください。



## 長井市の観光スポット 白つつじ公園

### ◎白つつじ公園の歴史

この公園は戦国時代の土豪「野呂氏」の住居跡と言われ、明治17年~18年にかけてここを公園にしようと地区民が池を掘ったり、松などを植えて整備造成し「松が池公園」と呼んだのが始まりです。

その後明治28年、当時議員だった横山孫助氏の熱心な活動で、市内花作町の旧家鈴木七兵衛氏の築山に植えてあった白つつじの古木を譲り受け、これが「七兵衛つつじ」として親しまれ大切に育てられています。①子供の遊び場としての公園 ②風光・草木花を鑑賞するための公園 ③寺院・仏閣を中心とする崇啓の場としての公園として具体的に説き、経費は小出区有財産の一部を売って準備しました。



### ◎七兵衛つつじ

樹齢750年のつつじの古木群です。

鈴木七兵衛が育てたものです。市内花作地区の豪農で鈴木姓の総本家といわれ、教養が高く風流を好みました。天明3年の大飢饉の時、飢えに苦しむ町民を助けるため、屋敷内に築山を作り白つつじ(琉球種)を植えさせ、作業に携わった農民に賃金の代わりに米を支給したという話が残っています。

花が咲きそろった時は、一面雪が降り積もったように素晴らしい花で覆われ、近郷の人まで昼食持参で訪れ、遊山場として親しまれたそうです。

### ◎明治時代後期~大正時代

・明治30年日清戦争の祝勝を戦没者の慰霊をかねて「征伊清記念碑」を建立しました。

・明治41年~43年に公園の拡張と整備が行われました。水田を買収し、公園の規模を広くしましたが、それに相応する白つつじの成木を買い集めることが困難なことでしたが、横山孫助等は「七兵衛つつじ」を全部譲渡もらえないかと誠意を尽くし、情熱と根気で交渉して、遂に説得に成功しました。

・大正12年市内小出生まれの俳人「川崎玄子」の句碑を建立しました。

### ◎昭和時代~平成時代

・昭和35年 市内時庭生まれの南宗画の先駆者「白龍山人菅原の碑」が建立されました。

・昭和57、58年 都市計画事業として改造しました。

・平成元年~2年 オアシスタウン構想が策定され、「松が池」、「ひょうたん池」それを結ぶ「せせらぎ」が整備されました。

